

2016年7月27日  
東日本旅客鉄道株式会社千葉支社  
株式会社ジェイアール東日本都市開発

## JR 両国駅旧駅舎をリニューアルし

粋な江戸の食が堪能できる商業施設「-両国- 江戸 NOREN」が

2016年11月下旬に誕生します！

○JR 東日本グループでは、駅を中心とした魅力ある街づくりを推進するとともに、地域と連携し観光流動の創造と地域活性化に努めています。その一環として、JR 両国駅西口（両国国技館方面）に、粋な江戸の食が堪能できる商業施設「-両国- 江戸 NOREN」を2016年11月下旬に開業いたします。

○かつて房総方面への始発駅として1929年に建てられた歴史ある旧駅舎コンコースを活用し、駅舎外装をリニューアルします。

○両国ならではの歴史や文化、観光資源を活かすため、観光案内所を設置する等、街の回遊性を高める拠点を目指し、地域活性化に貢献します。

○「-両国- 江戸 NOREN」は、「粋な江戸の食文化を楽しむ」をコンセプトにした、「味」「素材」「料理人」のこだわりを堪能していただく複合飲食施設です。館内には、江戸の町屋を意識した吹抜け空間が広がり、食だけではなく江戸の伝統や文化を楽しめるイベントや催事等も行ってまいります。

【外観イメージパース】



【内観イメージパース】



※イメージパースとなるため実際と異なる場合がございます。

### （1）施設のコンセプト

両国はかつて江戸最大級の庶民で賑わっていた街。町人の活気あふれる両国はせっかちな江戸っ子ならではの発想で、手早く食べられる江戸前の握り寿司が広まった原点でもあります。活気や粋・遊び心があり、様々な食文化が成熟した江戸をテーマに、和食の魅力を伝え、堪能する情報発信基地を目指します。

## (2) 施設の特徴

### ■ 歴史ある旧駅舎の改装

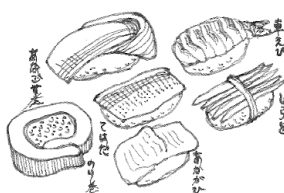
→1929年に建造された歴史ある両国旧駅舎。直線とアーチ型にデザインされた3つの大きな窓、中央に配した駅時計等、小ぶりながらも当時の面影や懐かしさを活かし、この度新たな施設として生まれ変わります。

### ■ 「粋な江戸の食文化を楽しむ」12店舗&イベント・催事

→「味」「素材」「料理人」のこだわりを堪能していただく12の飲食店と江戸にまつわるイベントを多数展開します。訪日客や団体客にも対応したお店づくりを行います。

店舗構成：江戸で発達した料理、またその流れをくむ東京の料理の数々。

#### 【江戸の三味】



#### 江戸前鮓

江戸前握り鮓は両国の「与兵衛鮓」の花屋与兵衛が発祥と言われ、江戸で大繁盛した。



#### 天麩羅

江戸中期以降、油の生産量も増え、屋台や露店で江戸前の新鮮な魚介を刺して食された。



#### 蕎麦

江戸では多くのそば屋があり、江戸っ子の「ファストフード」として蕎麦切りが主流になっていた。

#### &more!!!

そのほか、こだわりを持った和食店舗が12店舗出店予定。詳細店舗情報については別途リリースいたします。

### ■ 江戸の町屋&日本相撲協会監修の土俵

→江戸の町屋を意識した吹抜け空間が広がり、その中央には江戸時代から両国で興行が行われていた相撲の魅力の発信として日本相撲協会監修の土俵を設置します。

### ■ 両国周辺を回遊したくなる！観光拠点の設置

→観光案内所（運営：墨田区）を設置し、江戸最大級の庶民の街と言われた両国が持つ歴史や、両国国技館及び江戸東京博物館、新たに開設される「すみだ北斎美術館」等の観光資源を活かし、両国を始め、墨田区全体の回遊性を高める拠点を目指します。



墨田区所蔵

## (3) 施設概要

施設名称：-両国- 江戸 NOREN

施設特性：「江戸の食文化」をテーマとした飲食施設

所在地：東京都墨田区横網1丁目3番地20（JR両国駅西口直結）

開発規模：約2,900㎡ 2階建

開業時期：2016年11月下旬

## (4) 事業主体概要

名称：株式会社ジェイアール東日本都市開発

所在地：東京都渋谷区代々木2-2-2（JR東日本本社ビル13階）

会社設立：1989年4月20日

資本金：14億5,000万円（株主：東日本旅客鉄道株式会社100%）

代表者：出口 秀已